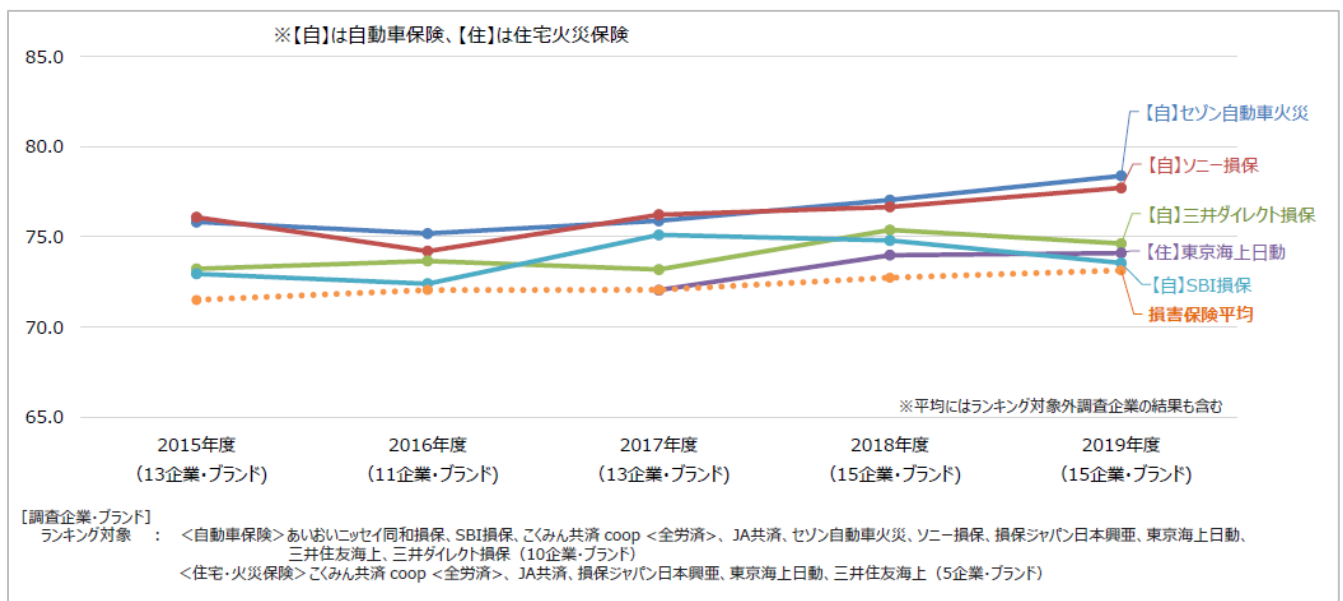


JCSI（日本版顧客満足度指数）調査 損害保険部門で2年連続第1位に選ばれました

セゾン自動車火災保険株式会社（代表取締役社長 梅本武文、以下「セゾン自動車火災」）は、公益財団法人日本生産性本部 サービス産業生産性協議会が実施した、2019年度 JCSI（Japanese Customer Satisfaction Index：日本版顧客満足度指数）調査の損害保険部門において、顧客満足度第1位に選ばれました。2018年度調査に続き、2年連続での第1位となります。

JCSI 調査は、サービス産業の生産性を測るうえで重要な「顧客満足」を数値化・可視化して、企業や業種の成長に資する情報として用いることを目的とした、日本最大級の顧客満足度調査です。損害保険分野では、過去3年以内に保険金等の受取り・請求を行ったなどの実際のサービス利用者を対象に調査が行われています。

セゾン自動車火災は、2016年度以降、順調に顧客満足スコアを伸ばしており、2018年度、2019年度調査で第1位のスコアとなりました。詳細は、日本生産性本部サービス産業生産性協議会による[ニュースリリース](#)をご参照ください。



※サービス産業生産性協議会「JCSI 日本版顧客満足度指数 第5回調査 詳細資料」より抜粋

セゾン自動車火災では、「お客さま本位の業務運営方針」を定め、「お客さま一人ひとりに納得感を持って選んでいただける保険会社」を目指しています。今後とも高品質な商品やサービスの提供に努めてまいります。

※「お客さま本位の業務運営方針」および主な取組み状況は、[ウェブサイト](#)で公表しています。

以上